



令和6年 こやすっこだより 3月号



3月は、大きい病気に感染する子が少なく、元気に登園することができる子が多かったようです。インフルエンザやコロナウイルスへの感染・溶連菌感染症・RSウイルス感染症などで高い熱が続く欠席する子もありましたが感染が大きく広がらずにおさまり、平常の生活を続けることができる子が多かったことで、安心して年度末を迎えることができそうです。温かい日差しの中で、のびのびと体を動かして遊ぶ子ども達の姿に、一年の成長を感じてとても嬉しく見守ることができました。

4月からはみんなが、担任も保育室も新しい環境で迎えることとなります。どの子も、元気に笑顔でこども園に来ることができるよう、職員一同がんばりたいと思います。



ひよこ

入園当初は、おうちの人から離れて過ごすことに不安で泣いていた子ども達でしたが、今では笑顔で安心して楽しそうに過ごす姿が見られて毎日嬉しいです。最近は自分でやりたいという想いから、オマルでの排泄や衣服の着脱、スプーンで食事をするなどいろいろなことに意欲的に挑戦しています。発語も増え、友達や保育者と言葉のやり取りを楽しむことも増えました。日々すくすくと成長するこの時期をそばで見守り、一緒に過ごしたこの一年間の思い出は、私達保育者にとっても大切な宝物となりました。

保護者の皆様と子ども達の成長を見守り、喜びを分かち合えたことを嬉しく思っております。これからも子ども達が逞しく育ってくれることを願い応援しています。保護者の皆様にも、ご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。



うさぎ

今月から運動場へ遊びに行くようになりました。運動場へ行くと分かる「うんどうじょう?」「うんどうかいしたところ?」と運動会ごっこをしたのを覚えている子もいました。運動場はうさぎぐみの子ども達にとっても魅力的な場所です。もっと遊びたいと帰りがたらない子ども達もいます。「そうぐみになったらいっぱい遊べるよ」と伝えると楽しみにしています。

一年を通して、衣服の着脱が一人でできるようになり脱いだ服も置くことができるようになりました。また、布パンツを穿くようになってトイレで「おしっこがでた!」「ウンチがでた!」と自分から言えるようになり、一緒に喜びとても嬉しいです。

保護者の皆様には、お忙しい中、ご協力いただき感謝の気持ちでいっぱいです。一年間お世話になりました。



きりん

年長さんの卒園が寂しい一方、自分達がばんだぐみになる期待と不安を感じている様子のきりんぐみ。最近はよく年長さんと遊んでいる姿を見かけます。運動場で、ばんだぐみと一緒に大縄跳びや鬼ごっこ、フラフープをしては、足の速さや上手さに尊敬のまなざしを向けていました。年長さんがしていた野菜の栽培では草抜きや種まきを楽しみながら引き継いでいます。

この一年、いろいろな経験を通して友達との関わりや自分の思いの伝え方を学んできました。できることが増えていくごとに自信に繋がり、心身共に大きくなった子ども達。そんな子ども達と一年間を楽しく、たくさん笑って過ごせたことを嬉しく思っています。保護者の皆様にもたくさんのご支援いただき、ありがとうございました。子ども達がばんだ組でも大きな成長を見せてくれることを、期待しています。

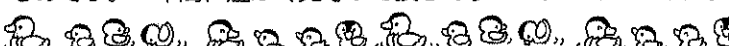


りす

暖かい日が多くなり、戸外に出られることをとても楽しみにしているりすぐみの子ども達です。今月の散歩では、友達と手をつないで歩くことにもチャレンジしてみました。まっすぐに歩くことはまだまだ難しいですが、友達と話しながら歩く姿はとても逞しく、成長を感じました。

室内では、うさぎぐみの保育室に遊びに行きはじめました。上靴を履けることが嬉しくて、友達と見せ合いっこをする姿が可愛いです。2歳児クラスで遊んだことで、「うさぎぐみさんになれる?」と、進級を楽しみにする声も聞かれるようになってきています。

来月からは、いよいようさぎぐみに進級です。子ども達は、この一年間でたくさんのことができるようになり、これからの成長も楽しみです。一年間、温かく見守って頂きありがとうございました。



ぞう

3月に入り、子ども達は「あと何回寝たらきりんぐみさん?」とシール帳を眺めながら進級への期待を膨らませ、ワクワクしています。きりんぐみに進級することを喜び、様々な活動に意欲的に取り組んでいます。3月から始めた当番活動は、みんなで使う物の準備や保育者の手伝いを張り切ってできています。4月には甘えん坊だった子ども達が、今は自信に満ちあふれ一生懸命活動する姿に成長を感じます。

そうぐみでの生活も終わりに近づき、わくわくドキドキでスタートした4月を懐かしく思い出します。この一年間で、子ども達は、心身ともに大きく成長し、いつも笑いの絶えないクラスになりました。たくさんの経験から得た自信を次のステップへつなげてほしいと思います。保護者の皆様には、ご理解とご協力いただき本当にありがとうございました。



ばんだ

4月、ばんだぐみに進級して目を輝かせていた子ども達も、3月23日に卒園の日を迎えました。日々の生活や行事を通じて、友達と一緒に笑ったり喜んだりしたこと、力を合わせてみんなで頑張った達成したこと、時にはけんかをして仲直りしたことなど、かけがえない経験を積み重ねてきました。卒園式の「お別れの言葉」では一人一人これまでの思い出を振り返った言葉を発表します。ドキドキしながらも、本番では素敵な晴れ舞台を見せてくれることと思います。

今まで園生活を温かく見守ってください、支えてくださった保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。今までお力添えをいただき、本当にありがとうございました。卒園後も、話すことや顔を見るだけでも、安心して落ち着くこともあると思います。いつでもこども園へ遊びに来て頂ければ嬉しく思います。

